

※当レポートは株式会社フィスコが目論見書および会社発表業績予想を要約し、類似企業はフィスコが選択したものです。

アジアクエスト

4261・100株
12月27日東証マザーズ上場

IoTなどで企業のDX支援

デジタルトランスフォーメーション事業(企業のDXを実現するためのコンサルティング、システム開発、プロダクト開発等、様々なデジタル技術を活用したデジタルインテグレーションサービスの提供)を展開する。鹿島建設<1812>には、リアルタイムに建設現場の状態を可視化することができるデジタルツインシステムを開発。従業員は連結で299名。

12/27に新規上場するのは同社とセキュア<4264>の2社のみとなり、初値買い分散の影響はかなり小さくなるだろう。公開規模は比較的小さく、需給良好とみられる。また、DXの追い風期待の高まる事業内容であり、足元の業績成長率が高い割に新興株としては割安感の意識されそうな価格設定となっている。

公開規模については10億円前後となる見込み。公開株以外が市場流通する可能性もなさそうだ。

■IPOスケジュールと類似企業バリュエーション

日程	
仮条件提示	12月7日
ブックビルディング期間	12月9日～12月15日
公開価格決定	12月16日
申込期間	12月17日～12月22日
払込日	12月24日
上場日	12月27日

類似会社3社			
アクシス<4012>	24.6倍(連)	→	3,092円
ティアンドエス<4055>	41.4倍	→	5,204円
BlueMeme<4069>	46.3倍(連)	→	5,820円

(PERは12月7日ザラバの会社側予想ベース)

決算期	業績推移 (百万円・%)					
	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2017/12	928	-	▲6	-	▲14	-
2018/12	1,068	15.1%	▲38	-	▲52	-
2019/12	1,440	34.8%	▲0	-	▲24	-
2020/12	1,664	15.6%	83	-	50	-
2021/12予	-	-	-	-	-	-

アジアクエスト

4261・100株
12月27日東証マザーズ上場

連結業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純損益	伸び率
2019/12	1,563	—	18	—	▲4	—
2020/12	1,800	15.2%	100	438.0%	62	—
2021/12予	2,209	22.7%	258	156.5%	176	180.0%
2021/9 3Q	1,662	—	259	—	175	—
予想EPS/配当	単独：-円 連結：125.71円/0.00円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算					

■業績コメント

2021年12月期の業績は、売上高が前期比22.7%増の22.0億円、経常利益が同156.5%増の2.5億円と増収増益の見通しとなっている。

情報サービス産業においては、一部の企業でIT投資を縮小・延期する動きが見られるものの、ビジネスモデルの変革や新規ビジネスを創出するためにデジタル技術を活用するデジタルトランスフォーメーション(DX)の流れが引き続き力強いものとなっており、企業のIT投資は全体として底堅く推移した。このような環境のなか、同社グループは顧客のDXを支援するデジタルインテグレーターとして、顧客のDXをとともに考えるコンサルティングから、必要なデジタル技術を駆使したシステムの設計、開発、運用までの一貫したソリューションを具体的に提案することに引き続き努めた。緊急事態宣言の再発出により社会経済活動が再び制限されるなどの影響が一部見られたものの、底堅いIT活用やデジタル化需要を背景に、安定して事業を継続・拡大した。

なお、通期計画に対する第3四半期末時点における進捗率は、売上高16.6億円で75.2%、経常利益2.5億円で100.3%となっている。

基本概要	
所在地	東京都千代田区飯田橋三丁目11番13号 飯田橋 i-MARK ANNEX 6F
代表者名 (生年月日)	代表取締役社長 桃井 純 (昭和45年5月11日生)
設立	平成24年4月11日
資本金	1億3500万円 (令和3年11月19日現在)
従業員数	新規上場会社 239人 連結会社 299人 (令和3年10月31日現在)
発行済株式数 (上場時)	1,400,000株 (予定)
公開株式数	公募 230,000株 売出 150,000株 (オーバーアロットメントによる売出57,000株)
想定公開規模	9.9億円~10.8億円 (OA含む)
事業内容	デジタルトランスフォーメーション事業 (企業のDXを実現する為のコンサルティング、システム開発、プロダクト開発等、様々なデジタル技術を活用したデジタルインテグレーションサービスの提供)

アジアクエスト

4261・100株
12月27日東証マザーズ上場

売上高構成比率（2020/12期実績）				
品目	金額		比率	
デジタルトランスフォーメーション事業	1,800	百万円	100.0	%
合計	1,800	百万円	100.0	%

幹事証券団（予定）				
	証券会社名	引受株数	引受シェア	
主幹事証券	みずほ証券(株)	未定		未定
幹事証券	いちよし証券(株)	未定		未定
幹事証券	あかつき証券(株)	未定		未定
幹事証券	岩井コスモ証券(株)	未定		未定
幹事証券	(株)SBI証券	未定		未定
幹事証券	極東証券(株)	未定		未定
幹事証券	東洋証券(株)	未定		未定
幹事証券	松井証券(株)	未定		未定
幹事証券	マネックス証券(株)	未定		未定
幹事証券	楽天証券(株)	未定		未定

大株主上位10者とロックアップ			
株主名	持株比率	ロックアップ	
桃井 純（社長）	41.73%	180日間	
JHDアセットマネジメント（株）	31.60%	180日間	
スターティアホールディングス（株）	20.54%	180日間	
西野 伸一郎	1.90%		
岩崎 友樹	1.11%		
西日本電信電話（株）	0.92%	180日間	
屋野 祐	0.32%		
外谷 悠一郎	0.32%	継続保有	
小島 芳紀	0.32%		
伊藤 晶子	0.32%		

その他情報			
手取金の使途	(1)設備資金、(2)借入金返済、(3)人件費・労務費等運転資金へそれぞれ充当する予定		
関係会社	PT.AQ Business ConsultingIndonesia (連結子会社) デジタルトランスフォーメーション事業		
VC売却可能分(推定)	AsiaQuest InternetMalaysia SDN. BHD. (連結子会社) デジタルトランスフォーメーション事業		
	-社 -株（売出し・保有期間などの制限があるもの以外）		
直近有償第三者割当	年月日	2018年12月14日	
	割当先	スターティアホールディングス株式会社	
	発行価格	1000円 ※株式分割を考慮済み	

■ 銘柄紹介

同社グループは、「企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)を支援する」ことを目指し、様々なデジタル技術を活用して、顧客企業のシステム開発、業務プロセス改善、ビジネスモデル変革を支援するデジタルトランスフォーメーション事業を展開している。同社グループは、同社及び海外子会社2社により構成されており、デジタルトランスフォーメーション事業では、IoT/AIソリューション、Webシステム/モバイルアプリ開発、クラウド/インフラ基盤構築・運用等を提供している。受託開発・派遣のサービス提供方法については、顧客のニーズに応じて選択している。

(1)IoT/AIソリューション

同社グループはセンサーやAI/ビッグデータを活用したシステム開発・提供を行っている。例えば、建設業界が推し進めるデジタルツインは、現実世界からセンサー等で収集してきた様々なデータを、コンピューター上で双子のように再現する技術のことであるが、デジタルツインを実現するには、センサーの選定、設定、設置、運用があり、センサーからクラウドへのデータの収集、収集したデータの解析、予測等がある。また、データをわかりやすく可視化することも求められる。これらの一連の作業を、同社はコンサルティングから設計・開発・運用まで行っている。

また、IoT/AIソリューションの自社サービスとして、人やモノの位置・環境情報をセンサーで取得し、可視化するIoTプラットフォーム「beaconnect plus」の提供を行っており、例えば以下の用途での活用が見込まれる。

- ・オフィス向け: 業務効率化やコンプライアンス強化、スペースの有効活用等
- ・工場・倉庫向け: 工場・倉庫内の現状把握・分析、作業工程の改善、生産性向上
- ・学校・福祉向け: 子どもや高齢者等見守り対象の位置・健康情報を遠隔地で確認

自社サービスで培った技術や経験をオーダーメイドの受託開発等にも生かして、IoT/AIソリューションを提供している。

アジアクエスト

4261・100株
12月27日東証マザーズ上場

(2)Webシステム/モバイルアプリ開発

同社グループは、Webシステム開発・モバイルアプリ開発にて、コンサルティングからシステム開発・運用までを提供している。インターネットを経由した商品販売・情報提供を行うシステム開発を多く手掛けており、ECサイト、CMS、会員システム、キャンペーンシステム、予約システムなど多様な種類のサイト構築を行っている。こうした開発実績を元に大手企業のSaaS製品や自社WEBサービスの開発を支援する機会が増えており、アプリケーション開発のみでなく、インターフェースデザインなどのUI/UX企画・実装、セキュリティや性能を考慮したシステムアーキテクチャ設計、クラウド/インフラ基盤構築まで幅広く対応している。

(3)クラウド/インフラ基盤構築・運用

同社グループは、オンプレミス環境で運用されていた既存システムのクラウド環境への移行作業や、新システムを構築する際のクラウド環境の構築作業等のクラウドインテグレーションを提供している。顧客企業に対し、AWS、Azure、Google Cloud等のクラウド基盤の設計・構築・運用までをトータルに支援している。2019年11月には、AWSを使用したクラウドインテグレーションに対して実績と体制が認められ、AWSのAPNアドバンスドコンサルティングパートナーに昇格している。

アジアクエスト

4261・100株

12月27日東証マザーズ上場

免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話:03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp